

総合病院の充実した設備や施設も活用して治療に取り組む

病院内外と連携した高度なインプラント治療

地域の開業医との連携による 得意分野を生かした治療

市立島田市民病院歯科口腔外科は、蔡豪倫部長の下で近隣の開業医と連携し、地域の住民にインプラント治療を実施している。「地域のかかりつけ医である開業医から紹介を受けてインプラント埋入手術を行い、その後の被せ物の治療や定期的なメンテナンスを開業医に引き継ぎます。お互いの得意分野や役割に基づき病診連携で患者さんを診るにより、



総合病院として地域医療に貢献する市立島田市民病院

スムーズな診療やリスクの軽減につながるかと考えています」

この姿勢も、豊富な経験の裏付けがあつてこそだ。蔡部長は日頃から口腔がん、下顎前突症などの口腔外科手術を行っており、骨や軟組織の扱いに習熟している。その高い技術でインプラントの埋入だけでなく、埋入する骨が不足している難症例に対しても、骨造成・骨移植を的確に実施し、治療を可能にする。

開業医が行える治療の範囲はさまざま、その分要望も異なる。同院はそれらすべてに対応できるよう、「すべての処置の実施」「顎骨を補う治療だけを実施」「インプラントの埋入だけを実施」の3つの形で治療を行う。いずれも患者の全身状態や生



一般の外科手術にも使われる手術室で行われるインプラント埋入手術



歯科口腔外科部長 蔡豪倫

さいたけとも●歯学博士。1993年に朝日大学歯学部歯学科卒業。97年に同大学大学院歯学研究科終了。同大学歯学部口腔外科学講座助手などを経て2002年に市立島田市民病院歯科口腔外科医長、10年に同院歯科口腔外科部長に就任。日本口腔外科学会認定口腔外科専門医、朝日大学歯学部口腔外科学講座非常勤講師、島田市立看護専門学校講師など

活、年齢などを踏まえ、将来まで見据えた治療計画を立案。その上で、開業医とも話し合い、最終的な治療方針を定めていくという。

総合病院の強みを生かし 全身を見据えた歯科医療を行う

診療にあたり、蔡部長は総合病院の強みを最大限に生かしている。滅菌が徹底され、設備が充実した、外科全般で使われる手術室で手術を行うのもその1つだ。そして、特に重要なこととして、蔡部長は他科と連携するチーム医療を挙げる。「インプラント治療を求める方は高齢の方が多く、高血圧や糖尿病などの全身疾患を抱えているケースもあります。もし術前・術後の診断で問題が見つかれば、すぐに他科で適切な対応が

できます」。これは、上あごの骨の治療にも携わる耳鼻咽喉科の医師に手術への意見を求めるなど、治療の精度の向上にも役立っているという。

院内院外を問わず、幅広い連携を積極的に行っているのも、すべては、より適切な治療を患者に提供するためだ。「高度化が進む歯科医療の各分野、さらには他の診療領域の医師が協力することで、信頼性の高い医療を提供できるでしょう」と蔡医師は語る。



開業医に対して行われる説明会

市立島田市民病院

【診療科目】

呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、リウマチ科、腎臓内科、漢方内科、緩和ケア内科、神経内科、心療内科、小児科、皮膚科、放射線科、精神科、臨床検査科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科口腔外科、麻酔科(播岡徳也)、病理診断科、救急科

【外来受付時間】7:30～11:00

【休診日】土・日・祝

【自由診療】インプラント埋入(骨造成含む)1歯20万～40万円

〒427-8502 静岡県島田市野田1200-5

TEL.0547-35-2111 FAX.0547-36-9155

http://www.municipal-hospital.shimada.shizuoka.jp/

取材/鈴木健太